

中間報告書

令和 4年 8月 31日現在

1 事業名

地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の拡充

2 実施期間 令和 4年 4月 26日～令和 5年 3月 31日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

企業と連携した協働事業や商品開発など就労継続支援事業所の工賃向上に向けた活動の継続のため以下の業務を展開。

- ・共同受注窓口の基本業務の実施
- ・企画事業の開発・実施
- ・研修会の開催

② 事業の流れ・進捗状況等

<実施したこと>

- ・備中たまたまBOXパンフレット作成（5-10月分）
- ・パワーアップ研修会 1回目
 - 備中ドリンクBOX 開催日：4/18～4/28 参加事業所：10事業所
 - 内容：cold切替手順&設置管理倍増計画*個別研修*
 - 備中草刈隊 開催日：4/19～4/22 参加事業所：8事業所
 - 内容：草刈り実践研修会
- ・備中草刈隊チラシ作成
- ・共同受注窓口パンフレット作成

<今後、実施すること>

- ・パワーアップ研修会 2回目
 - 倉敷芸術科学大学×共同受注窓口倉敷
 - 内容：新商品開発プロジェクト「吹きガラスのオリジナル判子」
- ・新事業パンフレット作成①(吹きガラスのオリジナル判子)
- ・他県の共同受注窓口の視察
 - 特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興センターと調整中
- ・備中たまたまBOXパンフレット作成(11-4月分)
- ・パワーアップ研修会 3回目
- ・新事業パンフレット作成②
- ・パワーアップ研修会 4回目

③ これまでの成果・効果、今年度事業終了後の成果・効果の見込み

【今年度の成果目標の到達状況】

成果目標	指標	R3実績(数値)	R4目標(数値)	R4.8月末現在
総売上額の増加	受注金額	10,600,630円	15,000,000円	6,830,226円
自主財源の増加	企業広告の獲得数	10社	15社	10社
参加事業所数の増加	参加事業所数	71事業所	76事業所	73事業所

【その他の成果】

- ・備中ドリンクBOXの管理台数が大幅に増加した。
(R3年度：40台→R4年度8月末現在：65台)

【今年度末の成果・効果の見込み】

- ・成果目標については順調に推移している
- ・倉敷芸術科学大学と連携する企画事業のパンフレットを作成・商品開発に取り組んでいる。

④ 課題等

- ・倉庫の確保については、頻繁に商品を受け取りにきてもらうなど、他事業所からの協力により改善したが受注の急増に伴い、検品作業スペース・倉庫とスタッフが不足している。
- ・スタッフの不足については、他事業所からのスタッフの派遣は難しいため、来年度からは事務局スタッフを採用し、増員予定。
- ・コロナにより進行がスムーズに行えない。
- ・事業所による品質の格差が埋まらない。

4 参考事項・資料

パンフレット